

二宮町町民活動推進委員会 第6回委員会議事録

日 時：平成20年2月20日（木）19：00～20：30

場 所：二宮町役場3階・第3委員会室（第1会議室の電灯故障による変更）

出席者：山内和夫委員長、高橋武士副委員長、奥慶子委員、向後孝明委員、高橋克美委員、
関野勝治委員、高山琢磨委員、神保智子委員、瀬戸宏委員

欠席者：稲葉茂徳委員、蜂須賀光子委員

事務局：安部課長、二見係長、後藤主事

傍聴者：なし

配布資料（当日配布）

- ・ 会議次第
- ・ 資料1・・・平成20年度協働まちづくり補助金制度運用について
- ・ 資料2・・・申請団体の募集要領（案）について
- ・ 資料3・・・平成20年度協働まちづくり補助金の取組みスケジュールについて

1．開会（安部課長より）

2．委員長あいさつ

今年になって初めての会議です。2年の任期で本日が最後になる方もいらっしゃいます。ある程度、次年度4月からの活動に向けて大枠だけは決めていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

3．議題

資料1に入る前に議事録署名人について。今回は山内委員長、奥委員です。

今回が最後になる方もいらっしゃいますが、概ね20：30迄には終了できますよう、ご協力をお願いします。

（委員長）お手元の会議次第に沿って議題を進めて行きたいと思っております。

（事務局）前回、前々回の委員会で各委員さんからご意見を頂戴しました。HPにも議事録を掲載しておりますが、委員長の最後のくくりとし、18年度にこの制度がスタートしてから3年。その3年間を見た中で変更箇所を見直した方が良いのではないかという意見を頂き、次回の会議で事務局が見直しの箇所等を整理して資料提示したらどうか、ということでしたので、今回ご用意致しました。

(1) 平成 2 0 年度協働まちづくり補助金制度運用について

- ・委員からいただいた意見の概要と来年度に向けての事務局の考え方について
資料 1 を事務局より説明 (二見係長)

(委員長) この補助金の実績報告書は団体に渡すものですね ?

(事務局) そうです。

(委員長) 来年度に向けてはこのように進めていきたいと思うのですが、如何でしょうか ?

(委 員) 「決算で認めた費用は増やすべき」とあるが、費用一般ではなく「設備費」に限定という意味です。

(委員長) この点は一部新しい委員さんになる訳ですが、新しい委員さんはこれが初めての訳で、今年度と大体同じようなやり方で踏襲しながら問題提議を申し送り事項にし、その新委員さんが 1 年経験した時にこの問題点と付け合わせて、「やはり変えた方が良く」とか「変えない方が良く」とか意見を伺いながら再来年度に向けてノウハウを重ねて、検討を加え改正していきたいですね。

(2) 申請団体の募集要領 (案) について

- ・資料 2 を事務局より説明 (二見係長)

(事務局) 資料 2 の 4 ページ目の「補助の対象となる経費」の欄で一番下の行、こちらに設備費として追記を致しました。

5 ページの「 6 . 応募方法 (申請書類) 」の提出書類で (7) 団体活動がわかるものに、『活動時の記録写真など』を追記致しました。

様式第 4 号につきましては、収入・支出の欄へ最初から科目を入れさせていただきました。

(委員長) 申請する側として、団体に加入している委員さんもいらっしゃる訳ですが、何か指摘事項はございますか ?

(委 員) 様式第 4 号の予算書には科目を予め入れたとのことですが、これは過去に提出された予算書や決算書を元に調整された科目ですか ? 少ない気がするのですが...

(委員長) 募集要項 (資料 2) の 4 ページ、「補助対象となる経費」の欄に記載されている経費項目から抜粋しているのと、今までご提出頂いた各団体の内容も参考にしてあります。消耗品の中で細かく明記されているものは、一つの消耗品という形で備考欄に細かく項目を分けてもらうものです。という形の方が委員さんに見ていただく時に、より見易いのではないかと思います。

(委 員) 団体によってはかなりの消耗品費が相当発生するところがあるので、スペース的に足りませんか ?

- (事務局) あくまで「例」としての部分ですので、団体によっては項目が少ないところがございますので、そういった箇所は削除してご利用いただければと思います。
- (委員長) この書式は基本にして、書ききれない場合は備考欄に「内訳については添付」と書いてもらえばいいですね。
- (委員) 自分の団体を例にすると、申請する際にいくつかの事業が一つになって、大きな事業になります。そういった時に書式が事業別ではないので、書き方が難しいのかと思います。各事業別の会計は別添付して集計を書式に記載した方がよいのか...
- (委員長) 検討させてください。
- (事務局) 補助金を受ける事業のさらに細かい内訳は別添して頂ければ良いですかね。
- (委員) 審査する際に事業別になっている方が委員さんも解り易いですね。
- (委員長) 事業別で書いてもらうのも良いですし、項目ごとでも良いですので、やり易い方法で書いてもらって、やはりこれでは良くないということであれば、書き直してもらう...。現物も無いので何とも言えないが、それで一回やってみてはどうだろうか。
- (委員) 減点法でカットする場合は事業ごとに書かれている予算書の方がカットし易いですね。
- (委員) 募集要項の5ページに「提出書類は公開し、関係者に配布します...」とありますが、様式以外にも提出されたものは一般の方も希望があれば公開するものですか？
- (事務局) この「関係者」というのは町民活動推進委員さんですね。
- (委員) そうすると「公開」というのは何処に公開するものでしょうか？少々曖昧な感じがするので、しっかり明記した方が良さそうですね。
- (事務局) 公開というのはあくまでも、プレゼンの時に各団体の概要を様式1号～4号をひとつの冊子にまとめて、皆様へお配りしております。その部分が公開ということです。「提出書類について1号～4号までは公開します」と限定した形で記載しておけば、まぎらわしくありません。
- (委員長) プレゼン時だけでなく、一般的に公開というと「いつでも閲覧できる」という感じがあるので、『プレゼンテーションにおいて公開する』としましょうか。それに、「ただし、団体概要書中の連絡先において、TEL・FAX・e-mailは除きます」という所に(住所)も加えておきましょう。
- (委員) これからは子育て関連の団体も増えることですし、若い女性が役員とかになると、名前や住所とか記載するのは怖いですね。

(3) 平成20年度協働まちづくり補助金の取組みについて

・資料3を事務局より説明(二見係長)

- (事務局) 20年度申請団体の書類送付で5月20日、金曜となっておりますが、火曜の間違いです。

(委員長) 19年度の事業報告会が5月25日(日)になりますが、再任になった委員さんは勿論ですが、再任にならなかった委員さんも出来る限りご出席ください。

(委員) 補助金申請書は去年申請した団体にはこちらから郵送してあげるのはですか？

(事務局) 19年度に補助金を申請した団体についてはこちらからご案内を致します。

(委員) 3年目になるので、そろそろ新規団体を募集しなくてはならないので、PRの方法を考えなくてはいいけませんね。

閉会(山内委員長より)

20:30に閉会した。

議事録署名人 _____

議事録署名人 _____